

## ◆ はじめに

留学期間も残すところを2週間をきりました。現在期末試験に向けての勉強やESLにおけるリサーチペーパーの作成を行なっております。秋学期と比べてみれば、就職活動が無かったとはいえ、かなり忙しい日々で、友人と遊ぶ時間が夏学期や秋学期に比べ、極端に減ったように思います。しかしクラス自体は、流体力学におけるラボをはじめ、かなり面白いものが多くありました。今になって、連続体力学や伝熱工学など履修したい科目が山ほどでてきて、秋学期は物理のクラスではなく、これらの授業を履修しておけばよかったかなと後悔したり、あと1学期、ここに残ってクラスを履修したいなど思ったりしています。

春学期のクラスですが、流体力学のラボが終わりました。毎週普通の宿題に加え、10ページを超えるラボレポートを提出してきました。私が履修した科目の中で一番忙しかったクラスです。ラボレポートは前半はどれだけ時間をかけても8~9点/10点だったものが、後半にはコンスタントに9.5~10点/10点とれるようになっていました。テストもそれなりによい成績がとれているので、期末試験で下手を打たなければ悪くない成績をとれると思います。

熱力学のクラスですが、これは中間テスト2回、期末テスト1回で全体の成績の90%を占めるクラスです。1回目の中間テストでは平均点を大きく超えるかなり良い点数をとれたのですが、2回目の中間テストがかなり悪かったです。とはいっても、最初から満点をとらせるつもりがないようなほどの難しいテストで、100点満点中、最低点2点、平均点30点台という、見たこともないようなテストです。間違いなくカーブがあるので、私のとった点数がそのままダイレクトに成績に反映されるわけではないと思います。でなければ、大多数の学生がこのクラスを落とします。

「はじめに」が長かったですが、今回の報告では留学のまとめを行いたいと思います。

## ◆ 夏学期

夏学期はIEIという語学学校に通いました。私のレベルは500で上から2番目のレベルです。レベルは最初に受けるテストと面接で決定されます。私はこのクラスではかなり下のほうの英語レベルだったので苦勞しました。加えて、私の選択科目がすべて500~600レベル合同のクラスで、600レベルの数人の学生はほとんどネイティブレベルですので、とくにスピーキングのクラスではきつい思いをしました。しかし今にして思えば、かなり幸運だったと思います。ここでかなりスピーキングやリスニングの力がついたと思います。また、私のクラスメートたちがほんとに素晴らしい学生ばかりで、そして夏学期が終わったあとも何度も何度も集まっていました。こちらでできた一番親しい友人たちであるといっても過言ではありません。故に、もうすぐ別れることになるかと思うと寂しいです。

## ◆ 秋学期

秋学期は、物理のクラスを2つと、静力学のクラス、日本文化のクラスを履修しました。どれも面白いクラスだったと思います。うち物理のPHYS211 University Physics: Mechanicsのクラスは日本の大学の講義とはかなり異なり、新鮮でした。帰国報告会において詳しく発表したいと思います。IEIでかなり自信がついていたのですが、実際にクラスの中でネイティブの学生たちとディスカッションや一緒に実験を行う際にはまだまだ圧倒的に力が不足していると実感して、心が折れそうになりました。留学生に関心のある学生、例えばIEIのInternの学生や、Combo Partnerの学生(いずれも留学生に関心があり、こちらの英語上達の手助けをしてくれる学生たち)とは異なり、普通のクラスの学生たちは、当たり前ですが、こちらの英語レベルなんぞ考慮しません。こちらに特別な関心がある学生と特別な関心がない学生とでは、同じ英語を話すにしろ難易度が全く違います。しかし、徐々に本当に少しずつです

が慣れていきました。また、秋学期、10 月中は就職活動もあり、かなり忙しかったです。以前の報告書にも書きましたが、頭がおかしくなるかと思いました。しかしここで妥協しなかったのが良い結果に繋がったのだと確信しています。

秋学期からは授業以外の様々な活動にも顔をだしていました。主に参加していたのは、2 つで、両方ともネイティブの学生をまじえ、多くの留学生が集まり、会話をするのがメインです。私だけではなく、やはり多くの様々な国からの留学生もこういう会話の機会に渴望していてかなり多くの学生が集まってきていました。

#### ◆ 春学期

春学期は、熱力学、流体力学、材料学、ESL のクラスを履修しています。流体力学のクラスはレクチャーとラボから成り、報告したいことが山ほどあるので、帰国報告会にて詳細に内容を紹介します。宿題の数が秋学期に比べかなり多くなり、忙しい日々を過ごしています。5/6 には、期末試験(3 時間です・・・)が 2 つと、リサーチペーパーの最終提出があり、それでほぼ終わり、考えてみれば残り 2 週間をきっています。「はじめに」でも書きましたが、熱力学が不安です。カーブがあるので、期末試験で高得点をたたき出せば、おそらく A 以上(約 90% 以上)はまだ狙えるとは思いますが、失敗すれば B 以下になる可能性もあるので、かなり恐ろしいです。とりあえず期末試験の前、4/29 に、リサーチペーパーのうちの 1 つの最終提出があるので、現在はリサーチペーパーの作成に時間を割いています。

#### ◆ 休み期間

夏休みや冬休みはもちろんあります。休み期間中も基本的には英語の勉強をしていましたが、さすがにそれだけだと勿体無いので何度か旅行に行きました。シカゴに遊びこいたり、インディアナにキャンプに行ったり。という書き方だとくどくなるのでまとめました。

- New York City (New York)
- Boston (Massachusetts) キャリアフォーラム参加のためなので、旅行ではないですが。
- Miami ほか (Florida)
- Great Smoky Mountains (Tennessee)
- Turkey Run State Park (Indiana)
- Chicago (Illinois)
- Santa Fe ほか (New Mexico)
- Grand Canyon (Arizona)
- Los Angeles ほか (California)
- Las Vegas (Nevada)
- Niagara Falls (Canada)

飛行機が日本に比べて本当に安い。またガソリンもレンタカーも安いです。通っただけの州も入れればかなり行っていると思います(運転は私たちではないです念のため)。車でアメリカとカナダの国境も超えたのですが、日本からアメリカに入るときに比べ、かなり簡単、数分で手続きが終わったのにはびっくりしました。また、Florida にはこちらでできた韓国人の友人に、1 月に会いに行ったのですが、Champaign を出るときは極寒で、Florida の空港を出た瞬間真夜中にもかかわらずかなり暑かったのにはびっくりしました。Niagara Falls にも真冬に行ったのですが、あまりの寒さに手袋をしているにも関わらず指の先端が壊死するかと思いました。しかし周りの木々も草も一部の滝もすべて凍っている景色には感動しました。Indiana には先程書いた IEI のクラスメートたちとキャンプに行ったのですが、韓国人男性の方々の手際(テントを張ったり、火を起こしたり)がよくてびっくりしました。私は女の子た

ちと野菜を切っていました。またカヌーにも初めて乗りました。日本の溪流のような綺麗な水をイメージしてたのですが、水がかなり濁っていました。落ちないように必死でしたが、友人たちにカヌーを転覆させられました。

書き切れないほどの思い出を作れました。クラスを始め、旅行やパーティーなど日本では体験できないような貴重な体験ができました。これらの体験を可能な限り詳細に、帰国報告会にて報告したいと思います。

ありがとうございました。